

トーマツ 統合報告/サステナビリティ関連ニュース

統合報告アドバイザリー室

カナダ勅許会計士協会が企業報告の展開についての報告書を公表

カナダ勅許会計士協会は、サステナビリティ関連の任意の企業報告についての概要をまとめた報告書を公表した。

報告書に含まれる主なトピック：

- 3種類の任意の報告および報告フレームワークについての概要
 - ▶ サステナビリティ報告とグローバル・レポート・イニシアティブ（GRI）のガイドライン
 - ▶ 統合報告と国際統合報告評議会（IIRC）の国際統合報告フレームワーク
 - ▶ SEC（米国証券取引委員会）への提出書類における環境・社会・ガバナンス開示項目と米国サステナビリティ会計基準審議会（SASB）の基準

報告書では、それぞれの任意の報告と報告フレームワークについて、報告の主目的、対象とする情報利用者の概略が説明され、カイダンス／フレームワーク／基準のソースが掲載されている。

詳細は以下をご参照ください。
 統合報告/サステナビリティ関連サービスウェブサイト解説記事
 (2015.08.31)
<http://www.deloitte.com/jp/ir/news/150831>

CFA協会による投資判断におけるESG情報目の影響についての調査

投資の専門家によるグローバルな団体であるCFA協会は、調査報告書である「ESG Issues in Investing: Investors Debunk the Myths」を公表した。同報告書には、2015年5月26日から6月5日までの期間に実施したオンライン・アンケートの結果が掲載されている。CFA協会の会員であるポートフォリオ・マネージャーまたはリサーチ・アナリスト1325名が回答した（回答率3%）。

主な調査結果：

- アンケート回答者の63%が、投資判断の際に投資リスクを管理するためにESG情報を考慮して

いる。

- 投資分析や投資判断において最も考慮する事項として挙げられたのは取締役会の説明責任、人的資本、役員報酬である。
- アンケート回答者の61%が、上場企業には最低年1回はESG課題の報告を要請すべきと考えている。

詳細は以下をご参照ください。

統合報告/サステナビリティ関連サービスウェブサイト解説記事
 (2015.08.18)
<http://www.deloitte.com/jp/ir/news/150818>

IAASBが統合報告の保証についてワーキング・パブリケーションを公表

国際監査・保証基準審議会（IAASB）の統合報告ワーキング・グループよりワーキング・パブリケーション（Exploring Assurance on Integrated Reporting and Other Emerging Developments in External Reporting）が公表された。同パブリケーションは、国際統合報告評議会（IIRC）による統合報告の保証に関する文書に対するフィードバック・レポートの公表にあわせて、IAASBによる統合報告の保証についての作業状況を報告するものである。

詳細は以下をご参照ください。

統合報告/サステナビリティ関連サービスウェブサイト解説記事
 (2015.07.17)
<http://www.deloitte.com/jp/ir/news/1507>

SASBが消費財セクター向けの暫定基準を公表

米国のサステナビリティ会計基準審議会（SASB）は、消費財（consumption）セクター向けの暫定基準を公表した。これは、企業の業績に重要な影響を与えうる環境・社会・ガバナンス問題に関する一連のSASBのセクター別会計基準のうち、8番目の基準となり、米国証券取引委員会（SEC）に提出するForm 10-KやForm 20-Fにおいて既に開示が要求されている重要性のある持続可能性項目に焦点を絞っている。

当該基準は、下記の業界に適用される。

- 農産物
- 食肉・乳製品
- 加工商品
- ノンアルコール飲料
- アルコール飲料
- タバコ
- 個人・家庭用品

SASBはこれまでに、通信、金融、ヘルスケア、非再生エネルギー、サービス、資源加工、運輸の7つのセクターを対象にした暫定基準を公表してきた。

今回新しく公表された資源加工セクター向けの暫定基準や、対応するセクター概要は、SASBのWebサイトにて入手可能である。

詳細は以下をご参照ください。

統合報告/サステナビリティ関連サービスウェブサイト解説記事
(2015.07.01)

(<http://www.deloitte.com/jp/ir/news/150717>)

IIRCが統合報告の保証に関する文書に対するフィードバック・レポートを公表

国際統合報告評議会（IIRC）は統合報告の保証に関する文書に対するフィードバック・レポートを公表した。IIRCは、2014年7月に公表した統合報告書保証に関する文書について提出された63の意見書や世界で約400名が参加したラウンドテーブルでの議論からの保証に関する重要な論点をまとめている。また、内部体制の向上など、保証に関する議論が進んで有益なものになるように実施を検討すべきいくつかの重要な活動を提示している。

詳細は以下をご参照ください。

統合報告/サステナビリティ関連サービスウェブサイト解説記事
(2015.07.10)

(<http://www.deloitte.com/jp/ir/news/150710>)

以上

『トーマツ統合報告&サステナビリティ関連』のお問い合わせ先：

ご意見・お質問はホームページ (<http://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/strategy/solutions/cc/corporate-communications.html>) のお問い合わせフォームをご利用、又は、統合報告アドバイザリー室 (03-6213-1540) までご連絡ください。

デロイト トーマツ Web サイトのご案内 US/米国会計基準

<http://www.deloitte.com/jp/us>

Heads Upニュースレター

デロイト米国事務所が最新の会計・開示情報や規制動向について解説するニュースレター（随時発行・日本語翻訳も掲載）

EITF Snapshotニュースレター

発生問題専門委員会（EITF）ミーティングについて解説したニュースレター。原則、EITF ミーティング（2カ月毎）開催後に発行（重要なテーマについては、日本語翻訳を掲載）

Accounting Roundupニュースレター

- 米国の会計基準の要約及び関連資料へのリンクを掲載するニュースレター（月次、四半期、年次で発行。特別版は随時発行）
- FASBとIASBの共同プロジェクト及びFASBの単独プロジェクトの動向をまとめた特別版は、日本語翻訳も掲載

Audit Committee Briefニュースレター

米国の会計・監査について、監査委員会が知っておくべき情報を解説したニュースレター（月次発行・日本語翻訳も掲載）

その他

- デロイト米国事務所が発行した、「SEC Comment Letters（米国登録会社に関するSECコメント・レター）」（日本語翻訳も掲載）等の重要なニュースやスペシャル・レポート等を掲載
- 「US GAAP/SECに関するセミナー」（年2回開催）の概要と関連資料等

お問合せ先 監査ERS審査室（監査国際） Tel:03-6213-1110 E-mail:jp_us_contact@tohmatsu.co.jp